

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成28年10月20日(2016.10.20)

【公開番号】特開2014-71112(P2014-71112A)

【公開日】平成26年4月21日(2014.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2014-020

【出願番号】特願2013-193206(P2013-193206)

【国際特許分類】

G 0 1 S 13/93 (2006.01)

G 0 1 S 13/76 (2006.01)

【F I】

G 0 1 S 13/93 Z

G 0 1 S 13/76

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月5日(2016.9.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置であって、

少なくとも1つのアンテナと、

前記少なくとも1つのアンテナと信号通信(signal communication)する受動的なRFID装置であって、前記少なくとも1つのアンテナで受信された読み取りパルス(read pulse)に
 応答して、前記少なくとも1つのアンテナを介してRFID識別(identification)情報を提供するように構成された受動的なRFID装置と、

前記少なくとも1つのアンテナと信号通信する受信機と、

前記少なくとも1つのアンテナを介して、他の装置から警報信号を受信し、当該警報信号が、警報識別情報を含むものであり、

前記警報識別情報が前記RFID識別情報と一致するか否かを判定して、前記警報信号が、前記装置のためのものを判定し、

前記警報識別情報が前記RFID識別情報と一致する場合、警報信号を生成するように構成された処理装置と、

前記生成された警報信号に基づいて警報を提供するように構成された出力装置とを備える装置。

【請求項2】

ホスト車両に位置する(located on)装置であって、

送受信機と、

前記送受信機に結合された処理装置と

を備え、前記処理装置は、

前記送受信機を介して読み取りパルスを送信し、

前記読み取りパルスに基づいて、受動無線周波数識別(RFID)装置からの戻り信号を受信し、

複数の戻り信号に基づいて目標を追跡することによって、前記戻り信号によって識別される当該目標が前記ホスト車両との衝突コース(collision course)上にあるか否かを判定し、

前記戻り信号が識別情報を含むか否かを判定し、
前記目標(target)および前記ホスト車両が衝突コース上にあると判定された場合、警告信号を生成するように構成され、
前記送受信機は、前記警告信号を送信するように構成され、
前記警告信号は、前記識別情報が前記戻り信号(return signal)に含まれると判定された場合、前記識別情報を含む、装置。

【請求項3】

少なくとも1つのアンテナで、読み取りパルスを受信するステップと、
前記少なくとも1つのアンテナと信号通信する、受動無線周波数識別(RFID)装置で、前記少なくとも1つのアンテナで受信された読み取りパルスに应答して、前記少なくとも1つのアンテナを介してRFID識別情報を提供するステップと、
処理装置で、
前記少なくとも1つのアンテナを介して、他の装置から警報信号を受信するステップであって、当該警報信号が、警報識別情報を含むものと、
前記警報識別情報が前記RFID識別情報と一致するか否かを判定して、前記警報信号が、前記装置のためのものかを判定するステップと、
前記警報識別情報が前記RFID識別情報と一致する場合、警報信号を生成するステップと、
出力装置で、前記生成された警報信号に基づいて警報を出力するステップと
を含む方法。